



Human Life CORD

J A P A N

2019年3月6日

各 位

ヒューマンライフコード株式会社

代表取締役社長 原田 雅充

お問合せ先：<http://www.humanlifecord.com/contact/>

ヒューマンライフコード株式会社は、国立大学法人東京大学と臍帯由来間葉系細胞の製法・品質管理技術に関する独占グローバルライセンス（疾患分野限定）契約締結

この度、当社は、国立大学法人東京大学と PCT 国際特許出願（出願番号：PCT/JP2017/039668）について、日本国内及び当社が希望する外国において再実施許諾権付きの独占実施権を当社に許諾する独占グローバルライセンス（疾患分野限定）契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

当該契約は、東京大学医科学研究所 長村登紀子准教授の研究に基づく臍帯由来間葉系細胞の製造方法及び品質管理マニュアル（以下、「本技術」）、及び本技術を利用した血液腫瘍領域の希少疾患及びその他特定疾患に対する再生医療等製品の独占的な研究開発及び製造販売を許諾するものです。

本臍帯由来間葉系細胞は、間葉系細胞の基本特性である免疫抑制能と組織修復能を有することに加え、①ドナーへの身体的負担なく採取できること、②国内ドナー由来臍帯としてトレーサビリティが高いこと、③低抗原性であること、④製造工程に牛胎仔血清が含まれておらず、感染リスクが低いこと、⑤増殖能が高いこと、等の高い汎用性を有します。ヒューマンライフコード株式会社は、本技術を活用することで国産の再生医療等製品の健全な供給サプライチェーンの構築に貢献すると共に、より安価な再生医療等製品の実用化に向けた研究開発に弾みがつくものと考えています。

【ヒューマンライフコードについて】

ヒューマンライフコードは、臍帯や臍帯血などヒト周産期産物由来細胞を活用し、治療ニーズを満たしていない炎症・免疫性疾患の患者に対して、国産の再生医療等製品をお届けすることを使命として、2017年4月に設立された会社です。国内外のアカデミア・事業会社との戦略的提携を通じ、高品質かつ安全な国産の再生医療等製品を安定供給できる体制を構築し、再生修復医療の産業化に貢献します。

【東京大学 医科学研究所について】

東京大学医科学研究所は、1892年に北里柴三郎先生により設立された伝染病研究所を前身とし、附属病院を持つわが国随一の医学・生命科学のための附置研究所です。感染症、がん、免疫などの疾患を対象とし、「ベンチからベッドへ」、「ベッドからベンチへ」と基礎・臨床双方向研究の成果を医療に直結させることを使命としています。北里先生の「実学」重視の伝統を継承し、最先端基礎研究を通して、抗体医薬、粘膜ワクチン、遺伝子・再生医療など次世代医療実現化に向けた先導的研究が展開されています。